

保護者会資料

— 保護者会へのご参加 ありがとうございます —

《本日の予定》

- 【3階学習室】
- ・あゆみについて
 - ・夏休みについて

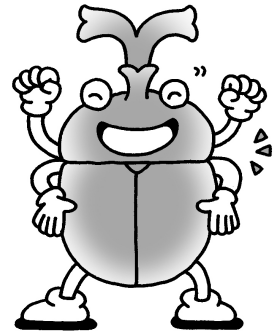
- 【各教室】
- ・1学期の学習・生活を振り返って
 - ・保護者の方より

ご家庭でのお子さんの様子

お子さんの成長・がんばっていること

夏休みにがんばってほしいこと など

- ・その他（PTA役員の方からの連絡等）



この夏休みに押さえておきたいこと

☆ 自主的に勉強をする習慣を身に付ける

終業式に、『あゆみ』を渡します。これまでの学習がどれくらい身に付いているか把握し、夏休みの学習の参考にして頂ければと思います。

特に漢字や計算の習得が不十分だと、2学期以降の学習に大きく影響します。お子さんの様子に合わせて、夏休みの宿題以外にも復習の時間を設けるなどして2学期に備えてください。（お子さんの学習内容の定着状況が分からない場合は、遠慮なく担任までお声かけください。）

☆ 積極的にプールに参加する

夏季プールは10日間（最後の2日間は6年生のみのため）あり、指導者が多いので、体力の向上だけでなく泳ぎ方を習得するチャンスです。水泳は夏にしかできない活動ですので、すすんで参加し、自分の目標達成に向けて努力するようお声かけください。

☆ TPOをわきまえた行動ができるようにする

時と場所、状況に応じて正しい言葉遣いや立ち振る舞いをするのが求められる年齢になっています。夏休みは、いろいろな場所に出向いたり、家族以外の人とかわったりする機会が増えると思いますので、適切な言動や行動を意識するようご指導ください。

夏休みの課題について

6月にお知らせした今年度の教材費に、新たに追加で購入させていただきます。

- ① 夏ドリル『夏休みの完成』（復習問題集） 380円
・ 7月までの学習内容の復習をします。
　　まる付けをし、間違えたところを直させて提出してください。
- ② 一行日記・夏休みの絵日記
・ 絵日記の絵の部分は、写真を貼ってもいいです。9月に教室に掲示します。
- ③ 読書・読書カード
・ たっぷり時間があるので、いろいろな本に触れる機会を作ってあげてください。
（今年度は、夏休み中に学校図書館の電算化作業があるため、本の貸し出しはありません。公共図書館等をご活用ください。）
- ④ 読書感想文すいすいシート
・ 夏休みに読んだ本の中から1冊を選び、感想文のためのメモを書きます。9月に、このシートを見ながら読書感想文を書きます。
（感想文は本選びが重要です。ぜひ図書館や本屋さんなどで一緒に本を選んであげてください。）
- ⑤ 夏休み自由研究
・ 観察や実験、探検や工作、料理・手芸など自分でテーマを決めて取り組みます。
長い休みを利用して、普段できない課題に挑戦させてください。
- ⑥ 暑中見舞い・残暑見舞いを出す。
・ 郵便局から、かもめーるの葉書を1人1枚ずついただいています。学校で手紙の書き方を学習し、手紙文を書いたものを持ち帰ります。ご家庭で宛名を正しく書けるように見ていただき、ポストに投函させてください。



2学期について

始業式 : 9/2 (月) 4時間授業 給食あり

- 【持ち物】 あゆみ（あゆみファイルに、3枚入っているかと押印の確認をお願いします。）
- | | | | |
|-------------------------------------|---|---------------------------------------|------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 上履き | <input type="checkbox"/> 防災頭巾 | <input type="checkbox"/> 筆記用具 | <input type="checkbox"/> 連絡帳 |
| <input type="checkbox"/> 夏休みの課題 | <input type="checkbox"/> 自由研究の作品 | <input type="checkbox"/> 給食白衣（持ち帰った人） | <input type="checkbox"/> 給食袋 |
| <input type="checkbox"/> ぞうきん1枚（記名） | <input type="checkbox"/> 道具箱（荷物が多すぎる場合は、翌日） | | |

学習用具について

- ・ 持ち帰った学習用具は、お子さんと一緒に点検・補充・記名・整頓をしてください。
- ・ 学習用具（筆箱、下敷き、消しゴム、ノートなど）は、最後まで大切に使用するよう指導しています。落書きがあつたり、道具が壊れていたりすると、学習への集中にも影響します。落書きを消したり、破損を修理したりするのを手伝ってあげてください。本人がきれいになっていく過程にかかわることは、気持ちの切り替えにも非常に有効ですし、一緒にやってあげることで、おうちの方の思いも伝わると思います。